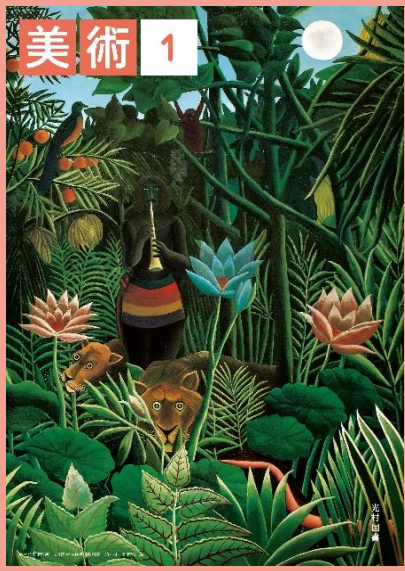










題材系統表

→の矢印は、特に「美術1」の内容との関連性の高い題材であることを示している。

分野領域	新学習指導要領における指導事項	第1学年（美術1） 	第2・3学年（美術2・3） 
表現中心の題材	対象や事象を見つめ感じ取ったこと（描く／つくる）	<p>p. 6～9 「美術って何だろう？／美術で学ぶこと」</p> <p>P.10～13 「見つめ、感じ取り、描く」（描く）</p> <p>P.14～15 「自然の形や色を見つめて」（つくる）</p> <p>P.16～17 「人のしぐさを捉える」（描く／つくる）</p> <p>P.22～25 「心ひかれるこの風景」（描く） </p>	<p>P.40～41 「躍動感を捉える」（つくる） </p> <p>P.6～9 「風景に思いを重ねて」（描く）</p> <p>P.42～43 「思い出を形に」（描く／つくる）</p>
	想像したこと（描く／つくる）	<p>P.28～29 「材料に命を吹き込む」（つくる）</p> <p>P.26～27 「見えないものをあらわす」（描く） </p>	<p>P.22～23 「墨で描く楽しさ」（描く）</p> <p>P.34～35 「環境とともに生きる彫刻」（つくる）</p> <p>P.44～47 「今の自分、これからの自分」（描く／つくる）</p> <p>P.16～17 「空想の世界へようこそ」（描く）</p> <p>P.18～19 「想像の生物をつくる」（つくる）</p> <p>P.20～21 「あれ？ どうなっているの」（つくる）</p> <p>P.32～33 「形と色の挑戦」（描く／つくる）</p>
	デザインや工芸など	<p>p. 38～39 「デザインって何だろう？」</p> <p>P.40～43 「生活をいろいろの文様」（描く） </p> <p>P.44～45 「文字で楽しく伝える」（描く）</p> <p>P.46～47 「印象に残るシンボルマーク」（描く）</p> <p>P.48～49 「気持ちを伝えるデザイン」（つくる）</p> <p>P.52～53 「生活の中の焼き物」（つくる）</p> <p>P.54～55 「木と親しむ暮らし」（つくる） </p>	<p>P.64～65 「季節感のある暮らしを楽しむ」（つくる） </p> <p>P.56～59 「メッセージを伝える」（描く）</p> <p>P.60～61 「わかりやすく情報を伝える」（描く）</p> <p>P.70～73 「地域の魅力を伝える」（つくる）</p> <p>P.62～63 「みんなのためのデザイン」（つくる）</p> <p>P.66～67 「あかりがつくる空間」（つくる） </p>
鑑賞中心の題材	造形的なよさや美しさ（「絵や彫刻など」の鑑賞）	<p>p. 80～81 「美術鑑賞を楽しむ手がかり」</p> <p>P.30～37 「風神雷神—受け継がれる日本の美」</p> <p>P.18～19 「版であらわす美しさ」</p> <p>P.20～21 「絵から物語をつむぐ」</p>	<p>P.10～15 「レオナルドとその時代」</p> <p>P.24～31 「北斎からゴッホへ」</p> <p>P.36～39 「絵巻物と漫画の表現」</p> <p>P.48～55 「ゲルニカ、明日への願い」</p>
	目的や機能との調和のとれた美しさ（「デザインや工芸など」の鑑賞）	<p>P.56～57 「世界の仮面と出会う」</p> <p>P.50～51 「形や材料を比べてみよう」</p>	<p>P.68～69 「さまざまな椅子のデザイン」</p> <p>P.74～75 「心安らぐ場をつくる」</p>
	生活の中の美術の働き	<p>P.56～57 「世界の仮面と出会う」</p>	<p>P.10～15 「レオナルドとその時代」</p> <p>P.24～31 「北斎からゴッホへ」</p> <p>P.36～39 「絵巻物と漫画の表現」</p>
	美術文化	<p>P.30～37 「風神雷神—受け継がれる日本の美」</p>	<p>P.10～15 「レオナルドとその時代」</p> <p>P.24～31 「北斎からゴッホへ」</p> <p>P.36～39 「絵巻物と漫画の表現」</p>